

第5回史学会例会 「記録史料の保存と活用ーマイクロカメラの活用講座」活動報告

2001年12月25日(火)に、今年度最後の史学会例会として上記講座を開催いたしました。年末ということもあり、参加者数が危惧されましたが、近世史専攻の学部生を中心に多くの方の参加がありました。

はじめに、講師の西村慎太郎氏からカメラの概要説明があった後、参加者一人ひとりがマイクロフィルムの入れ方、撮影器具の設定を実際に体験しました。日本近世・近代史研究においては、依然として非活字の記録史料を現地保存にて調査整理する事が多く、その場合の史料の代替化措置としてマイクロカメラは重要視されています。今回の例会を通じて実際に身につけた技能を各参加者が有効的に活用できることを願うばかりです。

なお、例会終了後はささやかながら懇親会を「海賊」にて催した。

日時 2001 年 12 月 25 日(火)

場所 東 1 号館 908 号室

時間 18:00～19:30

講師 西村慎太郎氏(D1)